

ボカシを使った堆肥の作り方

1. 密閉容器(ふたつきバケツ)に生ごみを入れる。

水をしっかり切る。
ビニール、紙、煙草の吸殻は入れない。



大きなごみは小さく切る。

バケツの底にボカシをひと振りしておくとう発酵がスムーズ

2. ボカシを均一に振りかける。

生ごみ1kg(三角コーナ一杯位)に20g程度



ボカシは空気を嫌います。よく混ぜてから、空気を押し出すように、平らにする。



量が少ない時は、中蓋などを使用し、空気と接する面を小さくする。

3. バケツが一杯になるまで繰り返します。

バケツの底に水が溜ったら水抜きをして下さい。

4. ふたをしっかり閉め、直射日光の当たらない場所に置く。



ガスが発生して、ふたが膨れてきたら、真中を押さえて、ガス抜きをする。

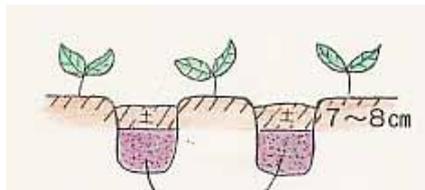
5. 漬物のような匂いがしたら成功です。



ボカシで作った堆肥を使いましょう。

畑

ウネとウネとの間に入れ、その上に7～8cm程度の土を盛る。



ボカシで作った堆肥

庭

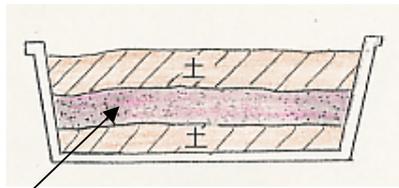
庭木の場合は、所々に穴を掘って埋める。



ボカシで作った堆肥

プランター

土を3分の1程度入れ、上にボカシで作った堆肥を入れ、その上に土をかぶせて1週間以上たってから種や苗を植える。



土と土の間にボカシで作った堆肥を入れる。

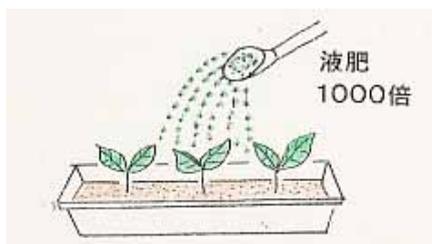
台所の流し

* 発酵液(液肥)を500倍に薄め、台所の排水口に流す。1～2週間に1回、2割程度流すと臭いが消える。



植物栽培

* 発酵液(液肥)を1000倍に薄めてかける。生育促進に効果がある。



池

* 発酵液(液肥)をそのまま流す。澄んだきれいな水になる。



* 発酵液(液肥)...生ごみをボカシと混ぜて密閉発酵させたときに出る液体